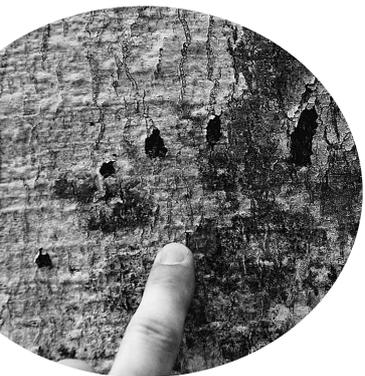




山頂から見る壮大な湿原



なんとブナの幹に熊の爪痕を発見！



左から暁子さん、俊子さん、幸子さん

大神のご神体が。普段は格子戸を閉めているんですが今日は例大祭なので特別に。なんか得した気分。さて今年の作占いは「稲に見立てたミツガシワの生育からして、平年作以上でしょう」。最後に私もおさい銭を投げ入れ、柏手を二つ。何をお願いしたかはヒ・ミツ。

ゆ っくりと景色を楽しんでいたのは、佐々木暁子さん、釈迦内中台、鈴木俊子さん、東有浦町、田宮幸子さん、長根山)の仲良し三人組。

「16日にはまた3人で石の塔に登るのよ」と幸子さん。お話を聞いていると暁子さんと俊子さんは姉妹だそうです。「仕事を離れてからこうやって一緒に歩く機会ができたわ」と俊子さん。広報の募集記事はいつもモチ

エック！。今回も広報を見てすぐ健康登山に申し込んだのに中止になって残念、来年は絶対登りたい」と意気込みを見せた暁子さん。では皆さんの期待に添えるようどんな情報を発信していきます。「ほんとに期待していますよ(笑)」。

歩いて会って何でも話す
ワクワクの突撃取材

あつてグッド

市民の皆さんが
たくさん登場

募集

ご町内でのイベントをお知らせください。取材に伺います。広報広聴係 ☎43-7025 (内線258)

これまでの
登壇者数 535人

82,006人
(H20.7.1現在)

「あつてグッド」は、歩いて行くの方言「あつてえぐ」と会って良かった(グッド)を掛け合わせもじったものです。



笑顔がすてきな定之さん(左) 節子さん夫妻

15、6年振りに2人で田代岳に登ったというのは渡部定之さん(松峰)と節子さんご夫婦。朝天气がよかったから、登るうって声掛けて来たの」と節子さん。今までは定之さんがいるんな仕事で忙しい日々を送っていたために、一緒に登る機会も無かったそうですが、今年からは仕事を減らして少し余裕が出来たという定之さん。

「これからは二人でいるんな所に出歩きたいですね」と言う節子さんに無言でほほ笑む定之さん。ほのぼのとした雰囲気触れ、すがすがしい気持ちで山頂を後にしました。半夏生の日は、岳参りの農家と自然を楽しむ登山愛好家にぎわった田代岳。目の前に広がる壮大な景色を眺めにまた来ます。では次回もあつてグッド！